

長後まちだより

まちの輪・ひとの和・みどりの環

2014年11月10日

長後まちだより臨時特別号

発行/長後地区郷土づくり推進会議
 責任者/市川 勤
 事務局/長後市民センター
 電話/0466-44-1622
 FAX/0466-46-7034

平成26年度 長後地区全体集会開催のお知らせ

平成26年4月より、長後地区郷土づくり推進会議では、新しい委員のもと、2つの部会で10項目のまちづくり事業(裏面参照)に取り組んでまいりました。

この度下記の日程で、事業の進捗状況を皆様にご説明するための「長後地区全体集会」を開催いたします。

今回の全体集会は3部制とし、第1部では「市民と市長との意見交換」として、市長が出席予定となっております。長後地区郷土づくり推進会議では、今後も皆様のご意見をお聞きして、まちづくりをすすめてまいりたいと考えていますので、多くの方々のご出席をお待ちしています。

平成26年度 長後地区全体集会 ～ 語ろう、長後の未来を!～

- *日時 12月6日(土) 13:00～
- *場所 長後市民センター 3Fホール
- *主催 藤沢市・長後地区郷土づくり推進会議

※当日は手話通訳・保育の用意をいたします。

※保育を利用希望の方は、12月3日(水)までに長後市民センター地域担当までお申込み下さい。

※車でのご来場はご遠慮下さい。

《会議の内容》

- 第1部 長後地区における道路行政について(市民と市長の意見交換)
- 第2部 長後地区道路安全実態報告書の市の取り組み状況について
- 第3部 長後地域活性化事業の進捗状況について(活動報告)

(長後地区全体集会に関する記録が閲覧できます)

(閲覧) 住民の皆様には、全体集会の資料と議事録などを閲覧していただけます。

- *期間 1月15日(木)～(土・日・祝日を除く)
- *時間 午前8時30分～午後5時
- *場所 長後市民センター 地域担当
- *閲覧資料 当日の資料・全体集会議事録

さあつくろう！ まちの輪・ひとの和・みどりの環

長後地域活性化の10事業

安全・安心、福祉部会事業

1 長後子ども安全ネットワークの充実

児童生徒が登下校時に安心して通学できるよう、スクールガードリーダーを中心とした子どもを守るネットワークの強化と情報交換等を行い、防犯意識の高揚と防犯対策の推進を図ります。

(定期的な会議の開催、安全パトロールの実施)

2 健康づくり普及事業

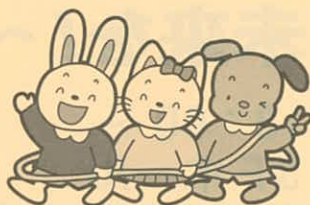
地域に根ざした健康づくりを普及させるために、身近な場所で気軽に参加できる事業を地域の専門機関と連携し、実施します。

(食育指導や運動指導などの健康講座の実施)

3 長後すくすく応援事業

地域で子育てを応援している団体やボランティア等が一堂に会し、子育て世代の仲間づくりと情報交換等を行う「長後子育てメッセ」を開催します。

(地域版「子育てメッセ」として実施)



4 ちょうご見守りネットワーク事業

少子高齢社会を迎え、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域とのつながりの中で、互いに支えあい、助け合うシステム「ちょうご見守りネットワーク」の定着と推進を行います。

(地域包括支援センターと連携した、見守り・声かけなどの推進)

5 安全・安心ステーション運営事業

防犯情報の共有や情報交換、防犯パトロールなど、地域防犯活動の拠点施設である「安全・安心ステーション」の運営に対して支援を行います。

(今後の事業展開を含めた有効活用策の検討等)

地域活性化部会事業

6 長後ボランティアセンター設置事業

ボランティアがしたい、ボランティアを求めたいなど、お互いのニーズをつなぐボランティア活動の育成援助、情報提供、学習の場づくり等の拠点づくりを進めます。

(先進事例の調査・研究等)

7 地域人材発掘・育成事業

地域社会の高齢化等が進むなかで、今後の地域コミュニティをさらに発展させていくために必要な人材の発掘や育成について、情報交換の場作り等の検討に取り組みます。

(既存地域団体や生涯学習大学等との連携、地域文化伝承組織の育成等)

8 地産地消推進・地域ブランド育成事業

地産地消の推進を図るため、長後地区で栽培されている「黒米」に焦点をあて、ブランド化を目指すとともに、地域の特性を活かした地産地消のイベントを行います。

(黒米を使用した二次製品のPR、小学校給食での活用等)

9 観光資源開拓事業

長後地区の名所・旧跡や点在する果樹園及び豊かな自然環境を集約した、ふるさと観光マップ「長後めぐり」の作成に続き、観光資源の開拓と周知活動の支援を行います。

(先進事例の調査・研究等)



10 商店街活性化事業

空き店舗を活用し、地域内の高齢者などが、住み慣れたまちにいつまでも住み続けられるような、暮らしの全般にわたるサポート事業に対して支援を行うなど、商店街の活性化を図ります。

(「空き店舗」を活用した商店街活性化事業の構築と推進)